

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30年 10月 24日

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 全員 (参加できない職員は事前に書類を提出)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	8人	2人	1人	12人

前回の改善計画

- ①通いだけでなくサービス利用キャンセル時は理由を確認し、理由によっては訪問対応が必要かを複数の職員で検討する。
- ②登録間もない方に対しては毎日ミーティングで情報の共有、対応の確認を行う。
- ③利用者、家族、地域住民、業者、職員等、全ての方を尊重し、一人ひとりがしっかりと挨拶を行い、信頼関係の構築に努める。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ①利用変更時は理由の確認後、家庭状況を考え、職員間で他のサービスが必要か検討できている。
- ②他の方と同様に何か検討が必要な時のみ検討している。但し、情報の共有はしっかりとできている。
- ③挨拶はできている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?		9	3		12
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?		9	3		12
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	2	9	1		12
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?		4	8		12

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・利用開始前にケアマネから説明があり、ある程度の情報を共有できている。
- ・新規利用者に対しては積極的な声掛けを行い、信頼関係の早期構築に努めている。
- ・家族とのコミュニケーションをしっかりと図り、不安や心配事を確認できている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

1. 家族とは主にケアマネが話をするため、他職員は家族が抱える不安が見えづらい。
2. 勤務の関係で日中のミーティングに参加できない時が多く、また記録不足、記入忘れ等があり情報が共有しにくい。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

1. 記録用紙を修正し、本人と家族の欄を別々に設ける。また、ケアマネの支援経過記録も個人の記録に記載し、全ての情報を共有する。
2. 記録の時間を設ける(業務の関係もあるので、何時～とは決めないが空いている時間を見つけて記録する) すぐに記録できない時はメモに残して記入忘れを防ぐ。口頭での伝達は忘れずに行う。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30年 10月 24日

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 全員 (参加できない職員は事前に書類を提出)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	人	4人	7人	1人	12人

前回の改善計画

- ①毎月の個別カンファレンスの在り方を12月～変更。ケアプランの目標と小規模多機能介護計画に関する話し合いを行い、自己実現に繋げる。各担当者はカンファレンス前に本人家族の意向、ケアプラン、介護計画等を確認し、しっかりと準備しておく。
- ②ケアプランは小規模多機能専用の様式 (ライフサポートプラン) を使用。目標、援助方針等をより具体的にし、活かされるプランを作成する。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ①課題解決の話し合いが多く、自己実現の検討はあまりできていない。カンファレンスの準備ができている職員とできていない職員がいる
- ②目標が合っていない方もおり、プランに沿った援助になっていない方もいる。また、もっと具体的な目標設定の方がよいと思われる。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?		5	6	1	12
② 本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		4	6	2	12
③ 本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		5	5	2	12
④ 実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?		5	6	1	12

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・カンファレンスの方式を変更してから、以前よりは個々の目標について意識できるようになった。また、状態に合わせた目標や援助方法の変更など、具体的に分かるようになった。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
1. 人数が多く、自分の担当以外の目標等、把握することが難しいので個々の目標を目指した関わりができていない。
2. 訪問やケアマネ不在等により、個別カンファレンスが実施できないことがある。
3. ケアプランの方向性と小規模多機能介護計画が連動していない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

1. 記録用紙を個別化し、本人の目標を記載しておくことで常に確認できるようにしておく
1. 当面の目標をより具体的な目標にする。
2. 個別カンファレンスを実施できなかった場合は日々のミーティング以外の時間で実施する (ケアマネ、看護、担当介護)
3. カンファレンスで介護計画の内容を確認し、ズレがあれば適宜修正していく

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 年 月 日

3. 日常生活の支援

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	人	8人	3人	1人	12人

前回の改善計画
①以前の暮らし方を全員分把握することは困難であり、必要時に活用できるようしっかりと記載しておく。 ②職員が同テーブルに集まりすぎないように各自で意識し周りを気にする。 ③不適切なケアを挙げ続けていくことで普通の対応、相手の立場に立って考えることを身に付ける。
前回の改善計画に対する取組み結果
①以前の暮らし方はしっかりと記載できている。もっと色々な情報があってもよいと思う。 ②テーブル内で集まり雑談することは減ったが、事務所側で集まり、ホールに職員がいない状況がある。 ③相手の立場に立って考えることができる職員が増えた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？		1	8	3	12
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	1	9	1	1	12
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？		6	5	1	12
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	1	10		1	12
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？		9	2	1	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・相手の立場に立って考える力が付いてきたので、気持ちや体調の変化に気付いている。また、職員間での情報の共有もできている

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	1. 自分の担当以外の以前の暮らし方を把握できていない。 2. 状況に合わせた対応もできているが、時間で動いてしまうこともある。（まだ眠いのを起こす等）

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	1. 2. 以前の暮らし方を活用しながら、その時の本人の状態に合わせた柔軟性のある小規模多機能介護計画を作成していく

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 年 月 日

4. 地域での暮らしの支援

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	人	人	8人	4人	12人

前回の改善計画

- ①地域の資源、民生委員の役割等の研修会を実施。
- ②エコマップを作成し、本人を中心とした人との関わり、地域の資源等を見える化する。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ①研修会を実施し、少しは理解できるようになったが、活用できるかは不透明である。
- ②エコマップは作成中であり、まだ使用していない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？		4	6	2	12
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？		5	4	3	12
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？		1	7	4	12
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？		1	5	6	12

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・地域資源の活用や民生委員、後見人についての研修があり、少しは理解できるようになった。
- ・小規模介護計画で自宅での生活は大まかに把握できている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 1. 一人ひとりの地域資源や人間関係を把握できていない。把握できるものがない。
- 2. あいびす通い日以外の過ごし方を把握できていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- 1. 本人家族への聞き取りをしながらケアマネと担当介護にてエコマップを作成していく
- 2. 小規模介護計画の自宅での過ごし方を見る。毎月の本人家族へのモニタリング時に変化がないか聞き取りをしながら適宜修正し、周知していく。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成	年	月	日
------------------	-----	----	---	---	---

5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	
----------------	------	--

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	人	8人	3人	1人	12人

前回の改善計画	<p>①地域の資源に関する研修会の実施。 ②ミーティングで話し合われた内容は進行担当が記載。個別カンファレンスは利用者担当が記載。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>①研修会を実施し、少しは理解できるようになったが、活用できるかは不透明である。 ②ミーティングで話し合われた内容の記載忘れが時々ある。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？		4	5	3	12
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	3	7		2	12
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？		10	1	1	12
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？		11		1	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・急な宿泊や訪問など、状況に応じた臨機応変な対応ができている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>1. 気づきや変化は口頭では多く聞かれるが、記録に記載されていないことがあるため、その後のケアに活かされない。 2. 家族と事業所のみで本人を支えようとしている傾向がある。本人の周りにどういう力があるのかわかっていない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>1. 記録への意識を高めるためにも記録の研修会を行う。記録の外部研修にも参加する。 2. ケアマネのアセスメントから導き出されたニーズに対し、個別カンファレンス等でエコマップを参考に使える地域資源がないか検討する。また、本人家族・知人・近隣住民・民生委員等への聞き取りにより、新たな地域資源を見つけていく。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 年 月 日

6. 連携・協働

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1人	4人	5人	2人	12人

前回の改善計画
①自分達から積極的に外へ出て地域の方と交流を図ることを継続していく。（サロン、清掃活動等） ②地域の方と話す機会を重ねることで地域のニーズを把握し、事業所で実現できそうなことがあれば計画する。 ③とよばの夏祭りには参加したことがないため、事業所としても何か役に立てることはないか、参加可能かどうか町内会長と相談していく。
前回の改善計画に対する取組み結果
①業務や職員体制の関係で今年度はサロンや清掃活動にあまり参加できなかった。参加を希望する利用者もあまりいない。 ②地域の方と話す機会はあるが、地域が求めているニーズを把握できない。 ③とよば夏祭りに今年初めて参加。ゲームコーナーを担当し地域の皆さんと交流を図った。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？		2	2	8	12
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？		1	1	10	12
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？			4	8	12
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？			2	10	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・毎年参加している子安サマーフェスティバルと今年初めてとよば夏祭りに役割を持って参加した。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	1. 業務や人員不足等で地域のサロンにあまり参加できていない。 2. 昨年と比べると清掃活動に行く機会が減った。 3. 事業所に訪れる用がないため、高齢者や子供はほとんど来ない。 4. 地域のニーズを把握していないため、地域住民に対しての支援ができていない。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	1. いきいきサロンへの職員付き添いが難しければ希望利用者のみ送迎する。 2. 人員不足の解消はなかなか難しいため、清掃活動は4～6月・9～11月に月1回程度実施する。 3. 4. 今現在、あいびすで実施している調理レクなどを毎月実施日時を定め（例えば毎月第4日曜の14時～）ボランティアさんの協力を得ながら実施する。情報は広報誌や子供会を通じて発信。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 年 月 日

7. 運営

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	人	4人	5人	3人	12人

前回の改善計画
①事業所の在り方について意見を言えない人もいるため、アンケートや面談等により意見を挙げる機会を持つ。また、家族へのアンケートも実施し、運営に反映させる。 ②清掃活動以外に公園の美化活動に取り組み、少しずつ地域との関りを増やしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果
①家族へのアンケートを行い、挙げた意見を運営に反映した。 ②公園の美化活動は取り組んでいない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか？		2	6	4	12
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？		5	3	4	12
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？		1	4	7	12
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？		1	4	7	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> 利用者、家族等の意見や苦情はしっかりと検討し、運営に活かしている。 地域の夏祭りに参加するだけでなく、ちまきやゲームコーナー提供している。 とよば地域のゴミ拾い等の活動を行っている。 年に2回面談があり、意見を言えている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ol style="list-style-type: none"> 地域の方からの意見が挙がっているのか分からない。運営推進会議で話し合われた内容が分からない。（運営推進会議録を見ていない？） 意見が言いづらい。運営の事をよく理解していない。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ol style="list-style-type: none"> 運営推進会議録等、回覧が必要な会議録をファイルに綴じたら、業務日誌に記入する。また、挙げた意見や必要な報告があれば、あいびす会議にて伝える。 あいびす会議までに全職員が業務に関することや不適切ケアなど最低1つを事前に提出する。 意見がいいやすい風土作りに努める。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 年 月 日

8. 質を向上するための取組み

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	人	6人	4人	2人	12人

前回の改善計画	
①危険予測の意識が低いので危険予知トレーニングを内部研修で実施する。または外部研修に参加する。 ②個々の対応策の評価は毎月の個別カンファレンスで担当が行い、人以外その他の対応策の評価はあいびす会議でリスク委員会が行う。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
①危険予知トレーニングの内部研修を実施したが、1回きりであり、危険予知の意識が高くなったとは言えない ②事故の評価は時々忘れることもあるが、ある程度はできている。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	1	4	3	4	12
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	3	2	6	12
③	地域連絡会に参加していますか	1		1	10	12
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	7	2	2	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・外部研修に参加し、会議等で他職員にも伝達し共有している。 ・事故、ヒヤリをデータ管理する方法に変更。まだ活かしきれていないが、今後事故防止に活用できる。 ・上越市内の他小規模多機能事業所への見学に行き、他施設の取組を学んだ。今後自施設の運営に活かしていきたい。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
1. 研修に参加しても実務で活かされていない。 2. 事故やヒヤリで決められた対策が徹底されない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
1. 伝達講習時に挙げられた今後活かせる点について、その場で業務にどう活かしていくか検討する。 1. 復命書の裏面に外部研修の振り返りシートを作成し、3ヶ月後に自己評価する 2. 対策を全て覚えることは困難なため、個別の徹底できていないことは個別カンファレンス等で再度周知。 2. 評価時に多数が徹底できていない対策は見直しを行い、新たな対策を立てる。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 年 月 日

9. 人権・プライバシー

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	1人	6人	4人	1人	12人

前回の改善計画

- ①業務日誌や個人の情報が見えるものはファイルに綴る、フロアから見えない場所に移す等、プライバシーに配慮する
- ②自分のケアを振り返る機会を持つ（振り返りシートなど）、プライバシーに関する内外研修の実施。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ①個人情報に関する書類等についてはプライバシーへの配慮ができています。但し、プライバシーへの配慮に欠ける発言は多く聞かれています。
- ②プライバシーに関する内部研修を実施した。振り返りシートは作成していない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	身体拘束をしていない	7	4		1	12
②	虐待は行われていない	8	3		1	12
③	プライバシーが守られている	1	9	1	1	12
④	必要な方に成年後見制度を活用している		3	3	6	12
⑤	適正な個人情報の管理ができています		10	1	1	12

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・書類に関するプライバシーの管理はしっかりとできている。そういう視点で考えられるようになってきた
- ・会議で不適切ケアを検討し、虐待等の芽を摘んでいる。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

1. 成年後見制度を全く理解できていない。
2. 会話の中で適切ではない言葉を遣ってしまう時が多々ある。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

1. 権利擁護の内部研修に成年後見制度も含んだ研修を行い、理解を深める。
2. 接遇の内部研修を行う。また、改善が必要な方は外部研修に参加してもらう。